

Welcome to Sumiyoshi Ward!

ようこそ！住吉区へ！

町会に加入しましょう！



住吉区では、「つながり・見守り・支えあい」を大切に、安全・安心に暮らせる住よいまちを目指しています。

住吉区は、12の連合(=地域)135の町会で構成されており、皆さんが安全・安心に暮らすことができるよう、連合や町会ごとにさまざまな活動を行っています。

お住いの町会をご確認ください



住吉区役所 HP



みんなで楽しむ



運動会



盆踊り

みんなで守る



防災訓練



子ども見守り

みんなで集う



子育てサロン



ふれあい喫茶

みんなで共有



掲示板



回覧板

町会への加入方法は、ご近所の町会長や班長、または次の表記までおたずねください。

【お問合せ】大阪市住吉区地域振興会事務局

電話：06-6657-7997

時間：月曜日～木曜日 9時～16時

場所：住吉区殿辻 1-3-14 リベルテコーポ保澤 102号 大阪市地域振興会 HP



【お問合せ】住吉区役所 地域課3階 36番窓口 電話：6694-9984 FAX：6692-5535

阪堺電車



太鼓橋



1.17 その日命を守ったのは まちの団結力 でした

大切なのは「自助・共助の精神」

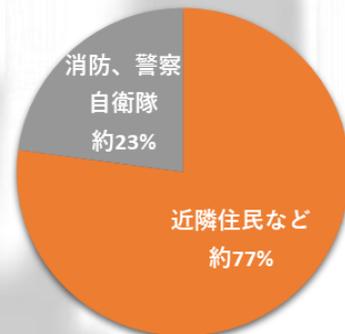
阪神・淡路大震災(平成7年1月17日・死者6434人)のとき、建物の下敷きになるなどで自力で脱出できなかった方は約35,000人でした。そのうち自衛隊、消防、警察などに救出されたのは約23%で、残りの約77%は家族や近隣住民により救出されました。

災害が発生した後、すぐに消防や警察、自衛隊が駆け付けられるわけではありません。障がい者や高齢者、子どもなど、避難する際に支援が必要な方の安否確認や避難の支援ができるのは家族や地域にお住まいの方です。そして、避難所を開設・運営するのも、町会を中心とした地域の方々なのです。

つまり、自分の身は自分で守る(=自助)精神と、自分たちのまちは自分たちで守る(=共助)精神こそが重要です。その第一歩として、**町会**に加入し、いざというとき助け合える関係づくりをしませんか？



阪神・淡路大震災における救助主体と割合



広報紙配布や配食等で
地域の人と顔見知り！



災害被害を軽減するには、これらの連携が重要です。

自助：自分(家族)の命を自分(家族)で守ること

共助：地域の皆さんで互いに助け合うこと

公助：国や市の行政機関が対策を行うこと



～地域で備える防災～



上町断層帯地震・南海トラフ巨大地震

いずれ発生するその時に

地域の絆があなたや大切な家族を支える力になります